

## 平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	浅間温泉癒しとやすらぎの温泉地づくり
事業主体 (連絡先)	浅間温泉旅館協同組合婦人部 (ホテルおもと 山本直子)
事業区分	⑥産業振興、雇用拡大に関する事業 ア特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,164,810円 (うち支援金: 693,000円)

### 事業内容

- モニターツアーの実施  
時期 平成27年11月16日～11月18日  
参加者 23名
- 松本山雅ホームゲームを活用した宣伝事業  
時期 平成27年9月23日  
場所 アルウィン  
参加者 婦人部6名
- 銀座NAGANOでの宣伝事業  
時期 平成27年9月14日、平成28年2月15日  
場所 銀座NAGANO
- 宣伝ツールの作成  
湯めぐりパスポート、パンフレット作成



【山雅ホームゲーム宣伝】

### 【目標・ねらい】

- ①誰もが訪れやすい温泉地づくり
- ②山雅とのコラボを図りスポーツ療養や合宿誘致を目指す

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- モニターツアーの実施  
乳がん患者会とのコラボにより実施した。参加者から見た浅間温泉に対する意見や課題等を聞くことができ、工夫や改善点の洗出しにつながった。
- 山雅ゲームを活用した宣伝事業  
松本山雅がJ1に昇格したことによりアウェーサポーターが増加した。約2000人のアウェーサポーターに対し、浅間温泉を宣伝することができた。
- 銀座NAGANOでの宣伝事業  
銀座で宣伝したことにより東京を中心とする首都圏の方に浅間温泉を知ってもらった機会となった。

### ※自己評価【B】

【理由】  
モニターツアー参加者から意見や課題が出され、今後の改善につなげることができた。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

モニターツアー参加者からの意見を踏まえて、誰もが訪れやすい温泉地づくりを進めていく。また、地元の歴史や文化の紹介、美鈴湖や御殿山など地元のフィールドを活用した滞在メニューを検討する。

※自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。  
「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた  
「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある